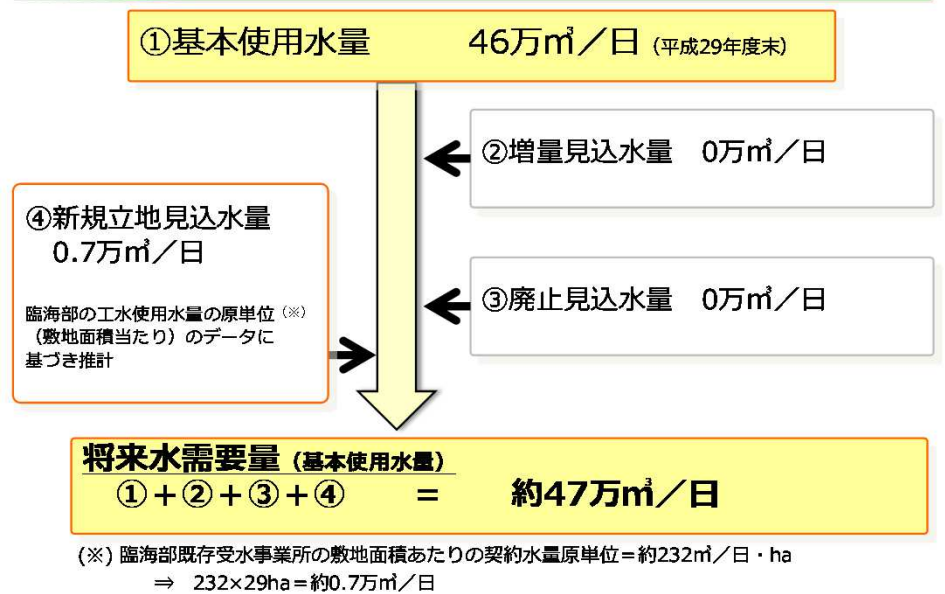


工業用水道事業では、受水事業所の申し込み水量である基本使用水量に加えて、本格的な施設更新を効果的・効率的に行っていくため、実使用水量に基づく水需要を考慮する。

- ◇ 基本使用水量の推計
- ◇ 実使用水量の推計

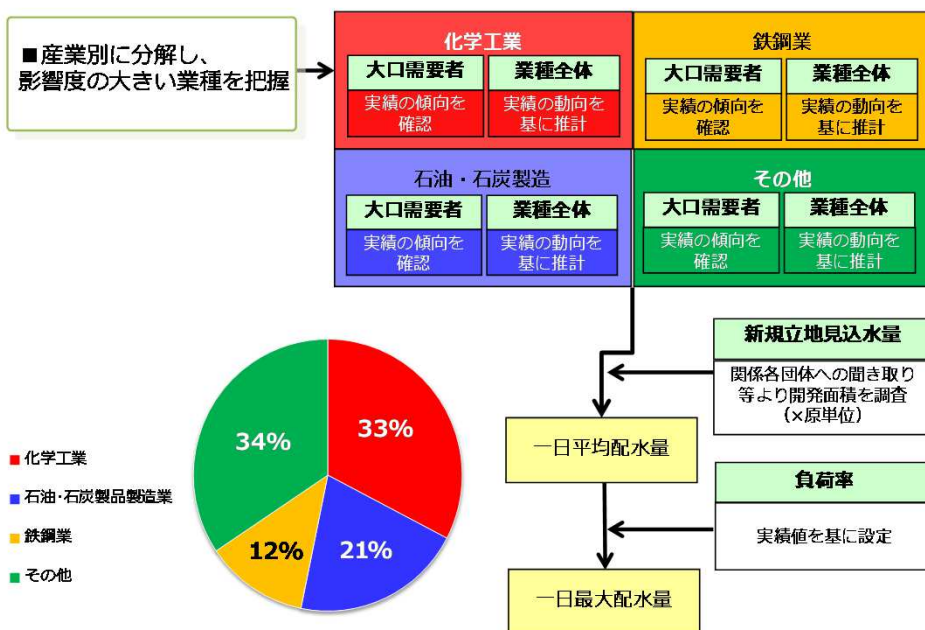
◇ 基本使用水量の推計

基本使用水量の推計フロー及び推計結果

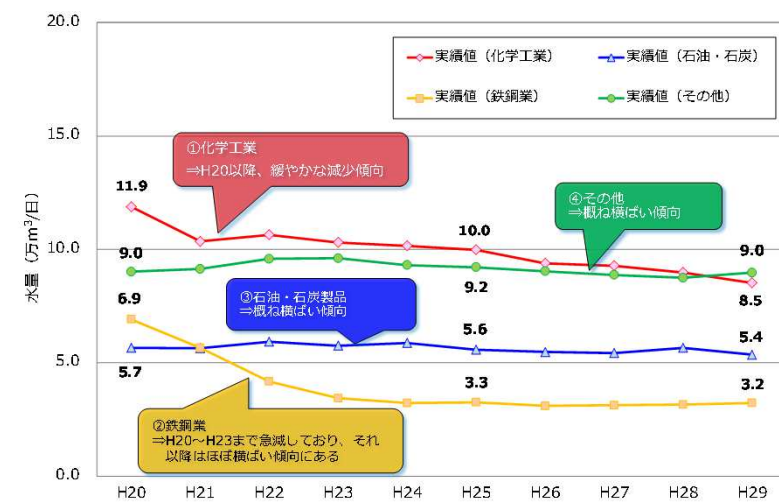


◇ 実使用水量の推計

実使用水量の推計フロー



業種別の需要の動向 (H20~H29: 日平均配水量)



推計方法の設定について

積み上げによる推計

将来水需要 (基本使用水量) の推計

実績の動向を基に推計

将来水需要 (実使用水量) の推計

- 水需要 (実使用水量) 全体では、減少傾向
- 業種別では、全体水量と異なる傾向もある (横ばい)
- 大口ユーザーの動向に大きく影響を受けることも考えられる
⇒業種別に実績の傾向を分析するとともに、大口ユーザーの動向を反映

- 業種別の実績の傾向を分析する推計①と、より詳細な単位である大口ユーザーの動向を反映する推計②を業種毎に行う。
推計①: 日平均配水量 (業種別) の過去10年間の時系列傾向分析を基にした推計
推計②: 大口ユーザーの使用実績にアンケート結果を反映した推計
- 推計①、②のうち、推計値が大きくなる推計を上位推計、小さくなる推計を下位推計とする

負荷率の設定

